

ひよこ

年明け、入れ替わりで体調を崩し、なかなか6人全員が揃わなかったのですが登園すると元気いっぱいの子ども達でした。

テラスに出て遊んでいると、以前は鉄棒を握るだけで満足していたのですが、今では自分で足を上げブランコのようにしようしたり、階段もゆっくりですがバランスを取りながら支え無しで、登り降りが出来るようになっていきます。

また、排泄時の着脱も手伝うことを嫌がり、自分でしようとする姿がよくみられます。いろんな場面での「ジブンデ」の思いに寄り添いながら「できるよ!」「できた!」という自信につなげていきたいと思えます。お家でも時間があるときは、ゆっくり「ジブンデ」に付き合い親子で喜び合う時間を楽しんでくださいね。



うさぎ

もう2月…うさぎ組さんでの生活もあと2ヶ月となりましたね。体を動かすことが大好きな子ども達は、毎日園庭に行くことがとっても嬉しくて「きょう おそといくー?」と毎日楽しみにしてくれています。築山を登り下りしてズボンも真っ黒! 「せんせい(おしり)パンパンしてー」と、はらってからまた登って楽しんでいます。生活面でもできることが増え、子ども達なりに頑張り、自信にも繋がっている姿が見られます。その反面、“したいけどできなかったり…でもやってみたい”という意欲が感じられ気持ちが育ってきています。その時の子どもの想いをしっかりと受けとめ、認め、ご家庭と園と一緒に頑張っていけたらと思います。



ぺんぎん

新しい年を迎えた登園初日、「あけましておめでとうございます」の新年の挨拶を思い出しながら、また少し緊張しながらもしていた子どもたち。言い終えると、“ほっ”とした表情が印象的でした。クラスでは、かるたやたこあげ等お正月あそびを楽しみました。ヤンマー公園でのたこあげは、「みて~!! あがった~!」と言い喜んで走る子、立ち止まってヨーヨーのようにたこをフワフワ動かす子、「あがらない…」と言い後ろを気にしながら一生懸命走る子など様々でした。途中からは「あつい~」と言って上着を脱ぎ始める子どももいるほどでした。“食べ物”“身の回りの物”のかるたという事もあり、文字で探すのではなく、読み札の内容を聞いて絵札(食べ物等)をイメージして子どもたちは探していました。自分の好きな食べ物は見つけるのがとても速いですよ。取られて悔しくて泣く事もありますが、「つぎ、がんばったらいいよ~」と子ども同士で声をかけ楽しんでいます。



今では子どもならではの発想で読み手も子どもがして遊んでいる姿も見られるようになってきました。いろいろな気持ちのぶつかりあいもありますが、友だちと一緒に遊んでいく中で、思いを伝えあう事や解決方法を知らせながら“友だちと遊ぶのたのしいな”と感じられるようにしていきたいと思っています。